

建造物

⑦多聞院伊澤家住宅

(国指定重要文化財・建造物)

外観は江戸時代(18世紀末頃)の一般住宅ですが、住宅内の座敷は社寺建築特有の円柱、虹梁、大瓶束等を配した山伏の修験道場です。住宅の裏手には仙人権現の里宮である久那斗神社が配置されています。江戸時代における山伏住宅の貴重な構です。

(平成2年9月11日指定)

交通：北上江釣子ICから車で約20分
北上西ICから車で約10分
JR北上線岩沢駅下車、徒歩20分
所在地：北上市和賀町岩沢9-48

※JR北上線の北側にあります。付近に踏切が無いため列車の通行には十分注意願います。



多聞院伊澤家住宅(平成3年撮影)



修験道場(平成3年撮影)



⑥旧菅野家住宅

(国指定重要文化財・建造物)

主屋 桁行21.3m、梁間11.6m。寄棟造り、茅葺き。

旧菅野家は、江戸時代に伊達領内の村にあった上級層の農家です。享保13(1728)年と表書きされた建設時の普請覚書帳(お手伝い帳)から、建築年代や建築材料などが分かります。表門は、切妻造り、茅葺の薬医門です。建築年代は、棟札により享保5(1720)年と考えられます。

(昭和40年5月29日指定) ©みちのく民俗村展示

登録有形文化財



北上市立博物館附属民俗資料館 (旧黒沢尻実科高等女学校校舎) (国登録有形文化財)

昭和2年建築。当地域唯一の洋風大正建築。

(平成11年8月23日登録) ©みちのく民俗村展示